

- 標本の細胞から疾患に至るまでのプロセス（考え方）を生化学データや表面マーカーをもふまえて教えてほしいです。とくに L y m p h o m a の免疫染色など、教えてください。
- 臨床に伝える必要のある所見とそうでない所見。アーチファクトと見間違いやすい重要な所見など知りたい。
- 疾患ごとに標本、解説があればいいと思います。

◇ 全体を通してのご感想をご自由にお書きください。

- 自分のペースで勉強できてよかったです。基本の内容で、学生時代にしか血液学に触れてなくても、参加でき、復習できました。今後、いろんな部門でこのようなソフトが運用されたら、楽しいだろうと思いました。
- 初級編としては、全体的に簡単で分かりやすい表現でよかったです。
- 参加できて、大変良かったです。ありがとうございます。テキスト外からの問題もありそれらの解説がもっと細かく随時見られたら良いのですが。
- 一度に全部見ようとすると、疲れますね。
- 少し、形態が観づらいつ感じがあった。
- 久しぶりに学生に帰ったようで、とてもおもしろかった。
- 今回の e-ラーニングは血液像だけと思っていましたが、標本の作成方法や、基本的な事もあり、大変よかったです。基本的なことも再確認できました。
- わかりやすくまとめてあったので、これから血液像を学んでいく人にとっては良いものだと思います。また楽しく学習できました。
- とてもわかりやすくとても勉強になりました。いち早く導入しこれからもアクセスして勉強していきたいです。
- 勉強にすごくなったのですが、問題が少し初心者問題にしては難しかったように思います。
- 今回、調査に参加して、一人職場で、地方にいるためなかなか中央の方の勉強会に参加することが難しい環境で、自分の時間設定で手軽に学習できるのは非常に魅力的に感じました。また、テスト形式なのでいつも以上に真剣に学習に取り組むことができ個人的にもスキルがアップしたように感じました。是非、ほかの分野（尿チンさ等）も含め導入してほしいと思います。
- 教科書で勉強するよりもネット環境を利用した勉強は取り組みやすく、楽しく勉強できました。これから認定試験や資格試験対策になるように利用していきたいです。
- とてもよかったです。今後は非導入してほしいと思った。ただ、指定アクセス日に時間がとれずできなかったのも、いつでもやりたい時間にできるようにしてほしいと思った。
- 回答が正解だったときも解説があればうれしいです。
- 鏡検に不安をいただいているのですが、その矢先に今回の企画を知り参加させていただきました。初心者なので、大変勉強になりました。有難うございました。今後も徐々にステップアップできるように継続して御指導お願いします。
- お忙しい時間をさいて、このような企画をしていただきありがとうございます。勉強させていただいたことで、新たな知識を得ることができ、またもう一度忘れかけたことを確認し直す機会となりました。ただ、残念なのは、最初から一貫して、説明が理解しにくい表現だったと思います。最初の募集時において、この企画の趣旨の不明確さ、調査開始連絡を複数の担当者からの似たような紛らわしいメールの送付（それぞれの人が何をいわんとしているのか、同じことを言っているのかいないのか、いくつものメールを開いたり、閉じたりして、比較しました。）
- 大変勉強になった。自由に OFF 日に勉強できるのでいいシステムだと思う。

- この問題を作成して下さった方々、システムを構築して下さいの方のご苦労は多大なものだと思います。これは、ゲーム感覚で楽しみながら、良い勉強になるシステムだと、感心しております。多くの方に利用してもらえるように、頑張ってください。公開する前には、設問と回答のミスがないかを、今一度確認が必要だと思います。
- Windows 98, Windows Me の OS では、問題文が文字化けしてしまいました。テキストに関しては、内容がとても良くまとまっていて解説もわかり易かったです。ゲームみたいで楽しく学ぶ事が出来ました。ありがとうございました。
- 基礎編も大変勉強になりました。
- 個人情報情報が騒がれている昨今、メール送信は BCC を使うべきでは？
- 基礎的な知識は身につくが、臨床に活かせる内容がもっと欲しい。
- 楽しく学習できました。
- 細胞の特徴がわかりやすく説明されており、間違いやすい細胞との鑑別点も記載されており良かった。
- 勉強会の案内が来てもなかなか時間が取れず行けなかったり遠方のときなどは、このような e-ラーニング形式だと大変助かります。この形式が普及することを期待します。
- 初級問題を正解してパスワードを取得しハイレベル問題へ、と楽しく取り組むことができ良かったです。e-ラーニングは地方にいても学習が出来るので、良い機会を与えていただき感謝します。
- WEB 画面も非常に見やすいですし、内容も素人ですが私から見ると勉強になる教材であると思います。これからも e-ラーニングを続けていただければまた私も続けて利用させていただきたいです。
- どういうふうに進めていけばいいのか、説明がわかりづらかったです。アクセス前に進めてしまいました。
- テキストと同じ写真が問題となっている。特徴ある所見なのでしょうが、少なくとも視野を変えると多少工夫が必要なのでは。ハイレベル 2 の問題（解答）不良があり、それより先に進まなかった。
- とても参考になりました。誰でもいつでも見られるようにしていただけたらと思います。

<了>

調査にご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。
ありがとうございました。



今月の花

12月の花は“木枯らしに耐えて咲く花—山茶花”です。その学名は、*Camellia sasanqua* といい、わが国特産のツバキ科の花です。花の少ないこの時期に咲く山茶花は、江戸時代から園芸品種が多く作られ、現在では、約300の品種があります。

写真は、日臨技会館の玄関先に咲いており、皆さんをお迎えしています。